

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
文化・教養専門課程	動物看護学科	夜・通信	124	10	
	動物管理学科 管理コース	夜・通信	84	7	
	動物管理学科 トリマーコース	夜・通信	84	7	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学院ホームページ <http://kyudo.ac.jp>  
 学院概要「令和8年(2026年)実務経験のある教員等による授業科目一覧表」

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学院ホームページ [HTTP://kyudo.ac.jp](http://kyudo.ac.jp)  
学院概要「令和8年度（2026年）昭徳学園役員名簿」

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤 の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元熊本県学事課	2025.5～2029.5	事業計画等に対して 高度な判断を期待
非常勤	東海大学 名誉教授	2025.5～2029.5	事業計画等に対して 高度な判断を期待
非常勤	(株) 竜之介総務部長	2025.5～2029.5	組織管理体制への チェック機能
(備考) その他監事2名			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画(シラバス)は、前期末、後期末の年2回開催される九州動物学院講師議(教育課程編成会議)の中で検討。各講師との打ち合わせを踏まえカリキュラムに反映</li> <li>・シラバスには必須事項(授業内容、授業到達目標、成績評価等)を記載し作成</li> <li>・初回授業開始前に学生にシラバスを配布し、授業到達目標、内容、評価について説明を行う</li> <li>・同時期ホームページに公開する</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	<p>学院ホームページ <a href="http://kyudo.ac.jp">http://kyudo.ac.jp</a> 学院概要「令和8年(2026年)シラバス」</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期・後期に定期試験を実施 試験は筆記試験、口頭試験、または実技試験を基本とし、科目によってはレポートまたは課題提出を試験に代えることがある</li> <li>・次のいずれかに該当する者は定期試験の受験資格を失う場合がある <ul style="list-style-type: none"> <li>① 当該科目の出席日数が2/3に満たないも者</li> <li>② 平常授業内での課題未提出者</li> <li>③ 授業料その外の学納未納者</li> </ul> </li> <li>・成績評価は、各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し下記のような4段階評価とする S~C評価を合格、F評価を不合格。 F評価者が再試験で合格した場合、C評価とする。 S:100~90点 教員の指導、授業を殆ど完璧に理解(実技の場合は修得)している A:90~80点 教員の指導、授業を大変良く理解(修得)している。 B:79~70点 教員の指導、授業を良く理解(修得)している。 C:69~60点 教員の指導、授業を最低限理解(修得)している。 F:59点以下 教員の指導、授業を理解(修得)していない</li> <li>・履修については、入学後に「学生便覧」(修学、就職、学生生活、学則、学生規程等記載)を配布し説明</li> </ul>	

3. 成績評価において、/G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

- ・GPA制度 (Grade Point Average) を導入し評価している。  
授業科目の成績評価を4.0から0までの点数(GP=グレードポイント)に置き換え、各科目の単位数を乗じた合計を、履修した総単位数で除した平均値

出席率	評価点数	グレードポイント	可否
66.7%以上	S (100~90点)	4	合格
	A ( 89~80点)	3	
	B ( 79~70点)	2	
	C ( 69~60点)	1	
	F ( 59点以下)	0	不合格

- ・GPAにて算出した点数をもとに成績状況一覧を作成。総合的に評価するとともに学生の成績分布を把握している。
- ・成績低位の学生については、学習の意義や学習手法について面談を行い、目標設定を行っている。
- ・客観的な指標の設定についての詳細はホームページで公開している。

客観的な指標の  
算出方法の公表方法

学院ホームページ <http://kyudo.ac.jp>  
学院概要「令和8年(2026年)成績評価 算出」

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

- ・卒業要件：動物看護学科は3年以上在学、124単位以上取得。  
動物管理学科は2年以上在学、84単位以上修得が必要となる。
- ・卒業要件を満たす者は、年度末に開催する卒業・進級認定会議にて、成績一覧表、学生規程履修規定、試験規程並びに学則に基づき認定方針を決定する。
- ・卒業に必要な単位を修得している場合でも、学費が完納されていない場合は卒業認定されない。
- ・卒業認定方針はホームページで公開している。

卒業の認定に関する  
方針の公表方法

学院ホームページ <http://kyudo.ac.jp>  
学院概要「令和8年(2026年)卒業認定に関する方針」

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法		
貸借対照表	学院 HP	学院概要	令和8年(2026年)貸借対照表
収支計算書又は損益計算書	学院 HP	学院概要	令和8年(2026年)損益計算書
財産目録	学院 HP	学院概要	令和8年(2026年)財産目録
事業報告書	学院 HP	学院概要	令和7年(2025年)事業報告
監事による監査報告(書)	学院 HP	学院概要	令和8年(2026年)監査報告

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報 動物看護学科

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養	動物看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	124 単位	71 単位	18 単位	35 単位		
	夜						
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人		135 人	0 人	17 人	27 人	44 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）														
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業計画(シラバス)は前期末、後期末の年2回開催される講師会議(教育糧編成委員会)の中で検討</li> <li>検討内容、各講師との打合せを踏まえカリキュラムに反映。</li> <li>シラバスには下記事項を記載し作成。</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>① 科目名</td> <td>⑧ 開講時期・曜日・時間</td> </tr> <tr> <td>② 学科・コース</td> <td>⑨ 授業目標</td> </tr> <tr> <td>③ 必須・選択の別</td> <td>⑩ 授業概要</td> </tr> <tr> <td>④ 授業形態</td> <td>⑪ 使用教科書・教材・参考書</td> </tr> <tr> <td>⑤ 対象年次</td> <td>⑫ 成績評価の方法・基準</td> </tr> <tr> <td>⑥ 総授業時間・単位</td> <td>⑬ 授業計画(回数・内容)</td> </tr> <tr> <td>⑦ 担当教員</td> <td>⑭ その他特記事項</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>シラバスは初回授業開始前に配布説明を行う</li> <li>学院ホームページに公開</li> </ul>	① 科目名	⑧ 開講時期・曜日・時間	② 学科・コース	⑨ 授業目標	③ 必須・選択の別	⑩ 授業概要	④ 授業形態	⑪ 使用教科書・教材・参考書	⑤ 対象年次	⑫ 成績評価の方法・基準	⑥ 総授業時間・単位	⑬ 授業計画(回数・内容)	⑦ 担当教員	⑭ その他特記事項
① 科目名	⑧ 開講時期・曜日・時間													
② 学科・コース	⑨ 授業目標													
③ 必須・選択の別	⑩ 授業概要													
④ 授業形態	⑪ 使用教科書・教材・参考書													
⑤ 対象年次	⑫ 成績評価の方法・基準													
⑥ 総授業時間・単位	⑬ 授業計画(回数・内容)													
⑦ 担当教員	⑭ その他特記事項													

成績評価の基準・方法
(概要) ・各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し4段階評価する。
卒業・進級の認定基準
(概要) ・年度末に卒業・進級認定会議を開催。成績一覧表(出席率、成績、単位数、取得検定等)を審議。学生規程、履修規程、試験規程、並びに学則に基づき認定方針を作成。 ・進級:84単位以上修得すること ・卒業:3年間在籍し124単位以上修得すること。
学修支援等
(概要) ・成績、出席率低下の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課長が面談を行う。緊急(長期欠席等)の場合は保護者同席や保護者個別の漫談を行っている。 ・面談は個室を利用する。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
43人 (100%)	0人 (0%)	42人 (98%)	1人 (0.02%)
(主な就職、業界等) 動物病院、ペットショップ等			
(就職指導内容) 担任と就職担当教員とが協力しながら、インターンシップや就職活動先の相談をうけ、履歴書の書き方、面接のシミュレーション等を個人毎に行っている。			
(主な学修成果(資格・検定等)) 愛玩動物看護師 愛玩動物飼養管理士1級、2級 PSG認定トリマーライセンスB級、C級			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
131人	3人	2.3%
(中途退学の主な理由) 病気療養、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任及び学生相談担当教員で早期に相談に乗り、必要に応じて教務課長、副学院長が対応している。		

②学科等の情報 動物管理学科管理コース

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養	動物管理学科 管理コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	84 単位	48 単位	単位	36 単位		
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		8 人	人	17 人	27 人	44 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)															
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画(シラバス)は前期末、後期末の年2回開催される講師会議(教育糧編成委員会)の中で検討</li> <li>・検討内容、各講師との打合せを踏まえカリキュラムに反映。</li> <li>・シラバスには下記事項を記載し作成。</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>① 科目名</td> <td>⑧ 開講時期・曜日・時間</td> </tr> <tr> <td>② 学科・コース</td> <td>⑨ 授業目標</td> </tr> <tr> <td>③ 必須・選択の別</td> <td>⑩ 授業概要</td> </tr> <tr> <td>④ 授業形態</td> <td>⑪ 使用教科書・教材・参考書</td> </tr> <tr> <td>⑤ 対象年次</td> <td>⑫ 成績評価の方法・基準</td> </tr> <tr> <td>⑥ 総授業時間・単位</td> <td>⑬ 授業計画(回数・内容)</td> </tr> <tr> <td>⑦ 担当教員</td> <td>⑭ その他特記事項</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスは初回授業開始前に配布説明を行う</li> <li>・学院ホームページに公開</li> </ul>		① 科目名	⑧ 開講時期・曜日・時間	② 学科・コース	⑨ 授業目標	③ 必須・選択の別	⑩ 授業概要	④ 授業形態	⑪ 使用教科書・教材・参考書	⑤ 対象年次	⑫ 成績評価の方法・基準	⑥ 総授業時間・単位	⑬ 授業計画(回数・内容)	⑦ 担当教員	⑭ その他特記事項
① 科目名	⑧ 開講時期・曜日・時間														
② 学科・コース	⑨ 授業目標														
③ 必須・選択の別	⑩ 授業概要														
④ 授業形態	⑪ 使用教科書・教材・参考書														
⑤ 対象年次	⑫ 成績評価の方法・基準														
⑥ 総授業時間・単位	⑬ 授業計画(回数・内容)														
⑦ 担当教員	⑭ その他特記事項														
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し4段階評価する。</li> </ul>															
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末に卒業・進級認定会議を開催。成績一覧表(出席率、成績、単位数、取得検定等)を審議。学生規程、履修規程、試験規程、並びに学則に基づき認定方針を作成。</li> <li>・進級：43 単位以上修得すること</li> <li>・卒業：2 年間に在籍し 84 単位以上修得すること。</li> </ul>															
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課長が面談を行う。緊急(長期欠席等)の場合は保護者同席や保護者個別の漫談を行っている。</li> <li>・面談は個室を利用する。</li> </ul>															

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3人 (100%)	0人 ( 0%)	3人 ( 100%)	0人 ( %)
(主な就職、業界等) 動物園等			
(就職指導内容) 担任と就職担当教員とが協力しながら、インターンシップや就職活動先の相談をうけ、履歴書の書き方、面接のシミュレーション等を個人毎に行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 愛玩動物飼養管理士1級、2級 PSG認定トリマーライセンスB級、C級			
(備考) (任意記載事項) 本学で学んだことが、就職活動の面接で活かされた。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8人	1人	12.5%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任及び学生相談担当教員で早期に相談に乗り、必要に応じて教務課長、副学院長が対応している。		

③学科等の情報 動物管理学科トリマーコース

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養	動物管理学科 トリマーコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	84 単位	35 単位	12 単位	37 単位		
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		15 人	人	17 人	27 人	44 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)															
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画(シラバス)は前期末、後期末の年2回開催される講師会議(教育糧編成委員会)の中で検討</li> <li>・検討内容、各講師との打合せを踏まえカリキュラムに反映。</li> <li>・シラバスには下記事項を記載し作成。</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>① 科目名</td> <td>⑧ 開講時期・曜日・時間</td> </tr> <tr> <td>② 学科・コース</td> <td>⑨ 授業目標</td> </tr> <tr> <td>③ 必須・選択の別</td> <td>⑩ 授業概要</td> </tr> <tr> <td>④ 授業形態</td> <td>⑪ 使用教科書・教材・参考書</td> </tr> <tr> <td>⑤ 対象年次</td> <td>⑫ 成績評価の方法・基準</td> </tr> <tr> <td>⑥ 総授業時間・単位</td> <td>⑬ 授業計画(回数・内容)</td> </tr> <tr> <td>⑦ 担当教員</td> <td>⑭ その他特記事項</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスは初回授業開始前に配布説明を行う</li> <li>・学院ホームページに公開</li> </ul>		① 科目名	⑧ 開講時期・曜日・時間	② 学科・コース	⑨ 授業目標	③ 必須・選択の別	⑩ 授業概要	④ 授業形態	⑪ 使用教科書・教材・参考書	⑤ 対象年次	⑫ 成績評価の方法・基準	⑥ 総授業時間・単位	⑬ 授業計画(回数・内容)	⑦ 担当教員	⑭ その他特記事項
① 科目名	⑧ 開講時期・曜日・時間														
② 学科・コース	⑨ 授業目標														
③ 必須・選択の別	⑩ 授業概要														
④ 授業形態	⑪ 使用教科書・教材・参考書														
⑤ 対象年次	⑫ 成績評価の方法・基準														
⑥ 総授業時間・単位	⑬ 授業計画(回数・内容)														
⑦ 担当教員	⑭ その他特記事項														
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目について出席率、授業態度、定期及び臨時試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し4段階評価する。</li> </ul>															
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末に卒業・進級認定会議を開催。成績一覧表(出席率、成績、単位数、取得検定等)を審議。学生規程、履修規程、試験規程、並びに学則に基づき認定方針を作成。</li> <li>・進級：43 単位以上修得すること</li> <li>・卒業：2 年間在籍し 84 単位以上修得すること。</li> </ul>															
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課長が面談を行う。緊急(長期欠席等)の場合は保護者同席や保護者個別の漫談を行っている。</li> <li>・面談は個室を利用する。</li> </ul>															

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 (100%)	1人 (11.1%)	8人 ( 88.9%)	人 ( %)
(主な就職、業界等) ペットサロン、ペットショップ、ペットリゾート施設 等			
(就職指導内容) 担任と就職担当教員とが協力しながら、インターンシップや就職活動先の相談をうけ、履歴書の書き方、面接のシミュレーション等を個人毎に行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 愛玩動物飼養管理士1級、2級 PSG 認定トリマーライセンスB級、C級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15人	1人	6.7%
(中途退学の主な理由) 病気療養、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任及び学生相談担当教員で早期に相談に乗り、必要に応じて教務課長、副学院長が対応している。		

②学校単位の情報

a) 「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
動物看護学科	100,000 円	600,000 円	500,000 円	2年次海外研修 350,000 円
動物管理学科	100,000 円	600,000 円	500,000 円	2年次海外研修 350,000 円
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://kyudo.ac.jp">http://kyudo.ac.jp</a>		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校関係者評価委員は「教育関係者」「企業関係者」「専門家」「卒業生」等5名で構成され任期は2年。評価委員会では自己点検評価をはじめ学院の事業、財務、カリキュラム、就職状況等について審議・評価を行い、学院運営の改善に活かしている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元東海大学教授	2024年10月1日～ 2026年9月30日	教育関係者
熊本県健康福祉部獣医師	2024年10月1日～ 2026年9月30日	業界関係者
ペットアロマコーディネーター	2024年10月1日～ 2026年9月30日	企業・専門家等
愛犬訓練施設代表	2024年10月1日～ 2026年9月30日	企業・専門家等
卒業生代表	2024年10月1日～ 2026年9月30日	同窓会・学校職員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学院ホームページ <a href="http://Kyudo.ac.jp">http://Kyudo.ac.jp</a> 学院概要「令和7年(2025年)学校関係者評価報告書」		
(備考) ※第三者評価は未実施で学校関係者評価結果を記載しています。		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://kyudo.ac.jp">http://kyudo.ac.jp</a>
--

